

(お知らせ)

2021年4月15日  
防 衛 省

## 日マレーシア防衛相テレビ会談について

標記について、下記のとおり実施されましたのでお知らせします。

2021年4月15日17時00分から約40分間、岸防衛大臣とイスマイル・サブリ・マレーシア国防大臣とのテレビ会談が行われました。

1 両大臣は、最近の東シナ海・南シナ海を含む地域情勢について意見交換を実施しました。岸大臣から、「自由で開かれたインド太平洋」(FOIP)を維持・強化していくことが必要であるという考えを強調するとともに、中国が2月1日に施行した海警法について深刻な懸念を表明し、力を背景とした一方的な現状変更の試みや緊張を高めるいかなる行為にも断固反対していくとのメッセージを、国際社会に向けて発信していく必要性を述べ、両大臣は、航行及び上空飛行の自由の重要性を確認した上で、国連海洋法条約(UNCLOS)を始めとする国際法を遵守する必要性を再確認しました。

また、北朝鮮への対応については、岸大臣から先月25日の北朝鮮による弾道ミサイルの発射は、国連安保理決議違反であり強く非難するとともに、国際社会全体にとっての深刻な課題であるとの認識を示しました。

さらに、両大臣は、ミャンマー情勢についても意見交換を行い、現状について強く懸念し、緊密に連携することで一致しました。

2 両大臣は、二国間の防衛協力・交流等についても意見交換を行い、防衛装備・技術協力の推進、防衛当局間(MM)協議の開催、新型コロナウイルス感染症対策を含む人道支援・災害救援分野における協力の推進及び寄港・寄航を含む軍種間協力の継続を含め、二国間の防衛協力・交流を更に進めていくことで一致しました。

3 その上で、両大臣は、今後も、防衛当局間の緊密なコミュニケーションを継続し、防衛協力・交流を引き続き強力に推進していくことで一致しました。